

ネット世代は、寺院を変えるか。

◇「呼吸するお寺」應典院の「ネット中継」座談会シリーズ第1弾
 ◇ネット世代の僧侶をゲストに Ustream を用い、「関係性」を問う！

【主催】浄土宗大蓮寺・應典院

コンピューティングが進化する中、仏教と人間・社会との関係が急速に変化しています。

組織・集団としての教団、地縁・血縁で結ばれた寺檀関係…既存の「安定」システムが後退する一方で、生まれながらにしてネットに親しんできた若い僧侶たちの活躍が目立ちます。単なる技術革新発展にとどまらず、コミュニケーションの質的転換は、現代における仏教の位相をも変容させていくのでしょうか。

應典院が贈る新シリーズ初回では、ネットによって寺院という場や、僧侶たちと社会の関係はどのように変化するかを、2人の若き活動者とともに語り合います。

ゲ
ス
ト
の
横
顔

松下 弓月 (まつした・ゆづき) さん

1980年神奈川県生まれ。僧侶(東寺真言宗/福生山宝善院副住職)。国際基督教大学(ICU)卒、青山学院大学大学院英米文学研究科博士前期課程修了(文学修士)。東寺伝法学院にて加行・灌頂。インターネット寺院「彼岸寺」をベースに、現代に生きる仏教徒として幅広く活動中。「たとえば、生まれたときからテレビやラジオがあれば、それを使うかどうかを考えないくらい自然に、ネットに親しんで育った世代ゆえに、ネットとリアルを特に分けて考えない」と語る松下さん。今回、モデレーターの秋田住職からの呼び掛けに対し、「ネットはお坊さんを含む、ちょっと近寄りたいたいと思われている人たちとの距離をぐっと縮める」と抱負を語る。

超宗派仏教徒によるインターネット寺院「彼岸寺」<http://www.higan.net>
 個人ブログ <http://buddhistlife.net>



今城 良瑞 (いましろ・りょうずい) さん

1971年大阪生まれ。1989年、高野山大学仏教学部密教学科に入学、同年高野山真言宗総本山金剛峯寺で得度。1993年、高野山専修学院に入学して一年間の修行生活を送り加行。卒業後は大阪の某本山に勤務する。2003年、高野山真言宗主催『心の相談員養成講習会』に参加、心理カウンセリングを中心にさまざまな援助のしかたを学ぶ。2005年、NPO法人『HAPPY FORCE』を設立、理事に就任。2008年からは理事長を務める。mixiのコミュニティ『言えない心の傷』の管理人として、日々さまざまな思いに向き合いレスコメントをつけている。「匿名だから話しやすい」ネットの利点をつかった相談活動を行いながらも、同じくmixiのコミュにティ『ネットからリアルへ』の管理人も務め、「リアルで会うことによってしか根本的解決はできない」と、オフ会活動も展開。2008年より保護司も務める。2009年2月、PHP研究所より『ボクらの仏教 毎日がラクになるヒント』を上梓。



2010年6月15日(火)19時~21時

應典院研修室 B <参加費: 500円>

40名・先着順 (<http://uemachi.cotocoto.jp/event/40518>)

当日はダダ漏れ坊主 [<http://www.ustream.tv/channel/ddmrbouzu>] にて中継を行う予定です。

<ゲスト>

松下 弓月さん (真言宗僧侶・インターネット寺院「彼岸寺」運営)

今城 良瑞さん (真言宗僧侶・NPO法人 HAPPY FORCE 理事長)

<モデレーター>

秋田 光彦 (大蓮寺住職・應典院代表)

Ustream とは？

米国で2007年3月開始の動画共有サービス。UST、ユーストなどと呼ばれています。Youtubeとは異なり、視聴者とTwitterやFacebookなど、いわゆるソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)としての他のサービスとの連携が図られているのが特徴。2010年4月27日には日本語版が開始。2月の「朝までダダ漏れ討論会」がネット上で話題になったことも重なり、Ustreamを用いたネット中継が「ダダ漏れ」と呼ばれて紹介されることも多い。今回の催しは松下さんの Ustream チャンネル「<http://www.ustream.tv/channel/ddmrbouzu>」にて中継予定です。